

9月 つくしのこころ

春日保育園 令和3年

http://www.seirei.or.jp/nurseryschool/kasuga/

白濱 律子

「今日の・将来の目標は？」

新型コロナウイルス感染症による突然の3日間の休園が決まり、保護者の皆様は仕事の都合をつけていただき、ご協力を有難うございました。奄美もかなり蔓延している状況ですので、いつ誰がかかってもおかしくありません。今後は増々の3密を避け、新しい生活様式のスタイルを皆さんで守っていきましょう。

さて57年ぶりの東京開催のオリンピック、パラリンピックが9月5日をもって閉会されました。オリンピックの日本のメダルは金27、銀14、銅17の合計58個でした。そしてパラリンピックは金13、銀15、銅23の合計51個のメダル獲得でした。両方のオリンピック選手の諦めない姿勢と、これまでアスリートとして向き合ってきた姿勢の努力は感動を受けました。ですから、メダルがあると嬉しいですが、そこは問題ではなく、いかに取り組んできたかという姿勢だと思えます。その成果のメダル獲得なので、本当に凄いことだと思います。

障害があっても、スポーツに参加したいという強い思いがあり、アスリートとして多くの方が取り組んできた映像が放映されていました。パラリンピック閉会式の内容が「多様性と調和」の在り方題して行われ、生き生きと表現し多様性という観点では、どんな障害を持った方も目標を持っています。その目標を出来るようにサポートし、選手のカも勿論ですが、本人自身のやる気がなければ、そこには何もおこりません。人間一人ひとりが尊重され輝く世界を生みだしています。しかし、世界情勢は、まだまだ紛争が続く地域もあり、生きていけるのか？と生活もままならない多くの難民の方もいます。日本の平和に対する有難さや、平常でいられる毎日の有難さを、今コロナ禍の状況で、自由に行き来できない制限の中を暮らしている現状です。きっと、新型コロナウイルス感染症が治まり元の日常に戻れることを信じて元気で過ごせるように努力をしていきましょう。五体満足の私たちは、平日の中でいつも不満を口にしていますか？アスリートの前向きに挑戦しようと思う気持ちは、人と人の繋がりだと思います。人は一人では生きていけません。今オンライン研修を盛んに行っています。「子どもの自尊と自立を育てる保育環境」と題して6回行っていきます。保育士が全員研修を受けられるという事に関しては、とても大きな成果が生まれています。お部屋の環境に対する意識が変わり、子どもが選択する保育を目指しています。ところで日本の社会問題となっている、「ひきこもり」ですが15歳から高齢者までいれると114万人というものすごい人数になっているそうです。これには驚きました。きっと家族は大変な思いをされているのではないのでしょうか？この原因は何でしょうか？様々な要因があつてのことでしょうが、私たちが、これから目指す保育は一人の個性を大切にし、尊重しながら育む心を大切にしていける保育です。幼児期からの関わりで、この社会を変えられるようにしていきたいと思えます。

「世界一幸せな子どもたち」になってほしいと思えます。子どもを大切にすることで、人と人が育まれ模索している時もあるでしょうが、きっと道が開けて自己解決出来る力を育めるように、今の幼児期を親子で育てていけるといいと思えます。

子どもの自尊と自立育てる保育環境 ～ ①

勝山結夢 氏

保育の中に「しかけ」を準備します。それは、子どもたちが思わず動き出したくなる環境の整備の事です。例えば、冬の果物を並べその前に関連する絵本を置いておくと自然に手がでて見たくなる。そのような、子どもが自発的に動けるようにしていくのが「しかけ」です。これを内的動機ともいいます。保育士が一方向的に「あれしなさい、これしなさい」ではなく、自分で選び選択する機会を日常的に設けるという事なのです。家庭では、何が出来るのでしょうか？選択の権利を与えていますか？命令口調では子どものやる気も起こりません。年齢にもよりますが、ある程度、聞き分けが出来るようになってきたら、自分で「選ぶ」ことを委ねましょう。子育てに間違いはありません。しかし、学ばなければ、間違った声かけをしてしまい、子どもの気持ちを育むことが難しくなります。共にまなびましょう。

9月行事予定

15日	お楽しみ会
18日	職員研修会
22日	お弁当の日
24.29日	体操教室
25日	のびのび親子教室 中止

名瀬地区すみれ会研修会開催

午後より家庭保育協力依頼
奄美市内保育所が一斉に行います。

13:00 までのお迎えのご協力を
お願い致します。

【9月18日(土)】

うんどうかいについて

もも・ぼななぐみは10月16日(土)
めろん・ぶどうぐみは10月23日(土)
さくらんぼ・いちごぐみは参加しません
新型コロナウイルス感染症の蔓延から
もも・ぼななぐみも10月に変更しました
雨天時は平日午前中に行います。



子育てで大切なこと

くふいくふとば じんかね い
(島口教訓) 挨拶 や 銭金 や 要らん
(解説) 人間関係に大切なことは、金や物だけでなく、心のこもった温かい言葉のやりとりである。隣近所に心のこもった挨拶や言葉を交わし、明るく楽しい日々を過ごしたいものだ。

【子育てメッセージ】「親だってしんどいときは「しんどい」っていいんだよ」

(解説) 親だって一人の人間。調子のわるいときだって、しんどくて、くたくたのときだってありますよね。子どもに対して、完璧でなくていいんです。素直に「しんどい」って、いいんだよ。子どもは、がんばっているお父さん、お母さんのことをちゃんと見て、理解してくれます。

【新型コロナウイルス対応】

警戒レベルが5に上がりました。引き続き感染予防を行っていきましょう。別紙を配布していますので、ご覧ください。

【旧七夕】

家庭の方からも飾りや短冊を作っていました。ご協力ありがとうございました。

【旧盆の家庭保育】

8月20日～21日は奄美の旧ぼんでした。家庭保育のご協力をありがとうございました。

【オンライン研修会】

8月8日・11日・9月4日と 「子どもの自尊と自立を育てる保育環境」について学びました。今後、保育の中に活かしていきます。

【体操教室】

3.4.5歳児月2回年齢別の活動で、縄跳びに挑戦しています。

【プール活動】

大きなプールが8月30日で終了しました。水着の準備を有難うございました。

【夏野菜の収穫】

畑で収穫した、ピーマン、オクラ、ナス、トマト、きゅうり、にがうりが沢山ありました。給食でも出しましたが、家庭に持って帰ってもらいました。翌日「沢山お代りして、驚きました！」と嬉しい報告もいただきました。冬野菜で、じゃがいもを植えています。今から、楽しみです。

【給食室から】

毎日、給食の献立は見られていますか？幼児用玄関にメニューと今日食べたサンプルを18:00まで提示しています。一緒に見てくださいね。

カレーライスの時スプーンを持たせて下さい。(めろん・ぶどうぐみ)

【保育室の中からの様子】

ぶどうぐみの入り口に昆虫コーナーがあります。スマトラオオヒラタクワガタ 大きな体で餌を食べる姿はとてもドシットしており、こどもたちの人気者です
名前は クウちゃんです



ももぐみさんのままごとコーナー・おかたづけしやすいように写真を貼りました。



最後の野菜収穫